

ZW-7 series

HITACHI

Reliable Solutions

ZW220

Hitachi Construction Machinery Group

LANDCROS

Japanese Excellence—Reliable Solutions



ホイールローダ

型式: ZW220-7

エンジン最大出力: 157 kW (210 PS)

運転質量: 17,640 - 18,360 kg

バケット容量: 2.7 - 3.6 m³



Beyond Imagination
想像以上を、体感せよ。

写真は、オプションの熱線付後写鏡(電動調整式)、ジョイスティックステアリングシステム(JSS)を装備しています。

THE NEW ZW-

新型ZW-7 シリーズは、生産機械としての基本性能を重視しながら、「より使いやすく、快適に」をテーマにオペレータの作業環境に配慮し、キャブの内装は、人間工学を基に機器の配置を見直しました。オペレータは、自然にシートに座った姿勢のまま、操作に必要なスイッチパネルやマルチファンクションコントローラに楽に手が届きます。サブモニタは、操作中に少ない視線移動で確認できるよう、右ピラー部に設置。AERIAL ANGLE®カメラシステムやペイロードチェッカーなどの情報を素早く確認できます。考え抜かれた機能と高い品質が織りなす優れた快適性。時代はオペレータファーストへ。



ZW-7 シリーズの
プロモーションムービー
をご覧ください。

本カタログの写真はオプションのクイックカブラ配管、熱線付後写鏡（電動調整式）、フレクリーナ（サイクロン式）、後方作業灯（キャブ用・LED、2灯）、ジョイスティックステアリングシステム（JSS）、車検用品を装備しています。

より使いやすく、快適に。 オペレータをサポートする機能を搭載。

より使いやすく、快適に
機能性と快適性を兼ね備えた操作空間



反復動作の自動化により
オペレータの負担を軽減



積載量の可視化や後進時の
注意喚起により生産性と安全性を向上



電子制御を駆使し、無駄を省くことで
低燃費に貢献



メンテナンス性向上により
ダウンタイムを低減



車両の維持管理をより簡単に ICT 技術を
活用したサービスソリューション ConSite®



特定特殊自動車
排出ガス2014年基準
適合車



国土交通省
低騒音型建設機械
指定機



2020年燃費基準
100%達成建設機械



より使いやすく、快適に 機能性と快適性を兼ね備えた操作空間

新型 ZW-7 のキャブは、操作に必要な装置を「より使いやすく快適に」をテーマに配置を見直しました。

特長的な箇所は、右ピラーにスイッチパネルと 8 インチサブモニタを配置し、右コンソールにはマルチファンクションコントローラを配置しました。これにより、オペレータは欲しい情報に素早くアクセスでき、作業効率の向上につながられます。

オーディオは Bluetooth® に対応し、スマートフォンなどから簡単に接続できるようになりました。

考え抜かれた機能と高い品質が織りなす優れた快適性。

すみずみまで設計者の心配りの行き届いた操作空間により、お客様の生産性をさらに高めます。

サブモニタとスイッチパネル **NEW**

サブモニタは、操作中に少ない視線移動で確認できるよう、右ピラー部に設置。AERIAL ANGLE®カメラシステムやペイロードチェッカー、後方障害物検知システム（オプション）などの情報を素早く確認でき、作業効率向上と安全性向上に貢献します。

サブモニタの下に、作業時に頻繁に使用するスイッチを集約したパネルを配置しました。

AERIAL ANGLE® カメラシステム **NEW**

3 つのカメラを使用して車体周囲の 270 度俯瞰映像をモニタに表示できます。表示映像はお好みにより 2 つのパターンを選択できます。キャブ屋根から張り出すように設置した側面カメラにより、タイヤ側面の死角を減らす工夫をしています。



周囲映像+後方視界



後方視界



側面カメラ

AERIAL ANGLE® 360° カメラシステム **NEW** **オプション**

標準の AERIAL ANGLE® にフロントカメラを追加し、合計 4 つのカメラを使用して車体周囲の 360° の俯瞰映像をモニタに表示。前方カメラをオペレータ着座位置より前方・高所に設置したことで、バケットエッジやフロントタイヤ付近の障害物などをモニタ上で認識でき安全確認をサポートします。



360° 周囲映像

熱線付後写鏡(電動調整式) **NEW** **オプション**

バックミラーは電動調整機能を装備しています。キャブ内のスイッチパネルから角度を調整できます。ミラーには熱線が内蔵されているため、雪の付着や曇りを防ぐことができます。



電動調整機能付きバックミラーと調整ノブ



メインモニタと計器類 **NEW**



大型アームレスト **NEW**



マルチファンクションコントローラ



エアサスペンションシートと連動して動く右コンソール **NEW**



Bluetooth® オーディオ+FM/AMラジオ



スマートフォン&タブレットホルダとUSB充電ポート **NEW**

写真は、オプションの熱線付後写鏡（電動調整式）、後方障害物検知システムを装備しています。

反復動作の自動化により オペレータの負担を軽減

オペレータの意図したイメージで思い通りに車体が動くこと。

このホイールローダの理想形に近づけるため、さまざまな操作方法とカスタム機能を用意しました。

操作に関連する機能は、従来機より継承された機能も含めると沢山あり、

お客様の作業内容やお好みにより選択でき、より操作しやすい環境を提供いたします。

新型ZW-7では、電気式パイロットレバーを採用し、操作性の向上および制御機能の拡充を図りました。

掘削アシスト **NEW** オプション

掘削すくいこみ作業時に「アーム」上昇と「バケット」起こしを自動操作するシステムです。

システムは車体の負荷情報から掘削を始めたと判断すると、掘削アシストを開始しオペレータはアクセルの操作だけで、掘削操作が自動で行われます。

自動掘削の開始と終了のタイミングはオペレータに音でお知らせします。



掘削アシスト開始



自動掘削中



終了

オートレベラ

リフトアーム上昇・下降時の自動停止位置およびバケット角度の自動停止位置をサブモニタのメインメニューで設定できます。

これにより、最適な積み込み・運搬・掘削姿勢が保たれ、作業効率が向上します。

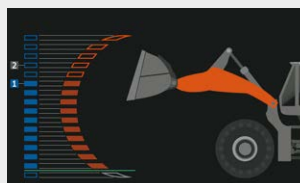
バケットキックアウト **NEW**

設定位置にバケットを戻すことができます。チルト/ダンプの両方向からキックアウト設定ができます。



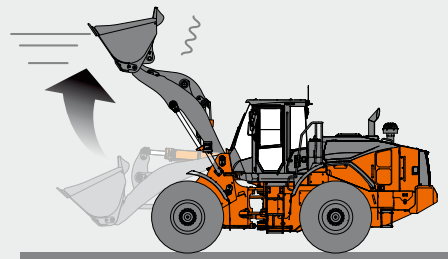
リフトキックアウト

設定位置にリフトアームを戻すことができます。上げ(2カ所)/下げ(2カ所)のキックアウト設定ができます。



シリンダエンドソフトストップ **NEW**

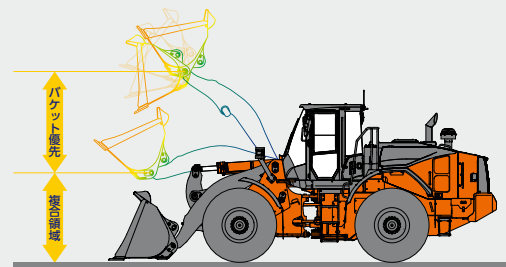
従来のリフトアームソフトストップ(下降時作動)に加え、リフトアーム上げ、バケットダンプ、チルトの動作時においてもシリンダストロークエンド付近で、スムーズに減速・停止しショックを防ぎます。シリンダエンドソフトストップによって荷役操作時の車体の揺れや振動が少なくなり、オペレータへの疲労を軽減します。



パラレルタンデム機能

リフトアームが低い位置にある時は、リフトアームとバケットを複合動作させ、効率の良い掘削をサポートします。リフトアームが高い位置にある時は、バケット操作によってリフトアームを停止させることで積荷位置の調整を容易にします。

制御切替ポイントは運転席から簡単に変更することが可能です。



電気式パイロットコントロールレバー **NEW**

レバーの短尺化および30 %低減したレバーストロークにより、操作性が向上し疲労低減に貢献。さらに電気式を採用したことで、掘削アシストやバケットキックアウトなどの新しい制御を拡充しました。

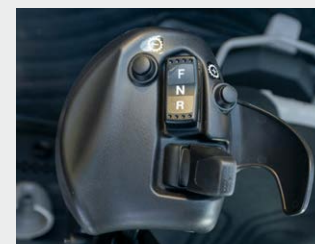
フィンガレバー(FNレバー)は、標準の2系統からオプションにより3、4系統を選択できます。



ジョイスティックステアリングシステム(JSS)

オプション

左アームレストに装着したステアリングレバーでステアリング操作を行います。ハンドルの代わりに指先操作でステアリングを行うことで、腕の疲労が軽減できます。



デント設定(第3、4レバー) **NEW**

デントとは、レバー位置を保持する機能です。レバーを一時的にフルレバー位置に保持すると、レバーがニュートラルに戻ってもフルレバー状態を保持します。ZW-7では、オプションの第3、4レバーもデント設定が可能になりました。



微操作モード **NEW**

作業装置の動作速度を遅く設定することができます。

リフトアーム、バケットおよびオプションの第3、4レバーから操作設定を行うことができます。設定できる速度は、下表の0～2特性を組み合わせで選択でき、さまざまな作業装置の動きに応じた速度調整が可能です。

操作特性モード		0 特性	1 特性	2 特性
リフトアーム レバー	上げ	通常	通常	遅い (中間位置まで)
	下げ	通常	遅い	遅い
バケット レバー	チルト	通常	通常	遅い (中間位置まで)
	ダンプ	通常	遅い	遅い
3 レバー		通常	遅い	微速
4 レバー		通常	遅い	微速

初期設定は、0特性です。

積載量の可視化や後進時の 注意喚起により生産性と安全性を向上

標準装備のペイロードチェッカーは、バケット内の荷重を計量し、サブモニタ上に表示します。

ダンプトラックへ積載した量も視覚化でき、過積載の防止に貢献します。

作業時の情報はシステムに記録され、作業後の報告書作成にも役立ちます。

あなた自身とあなたの周りの人たちを潜在的な危険から守るために、新型ZW-7 ホイールローダは、優れた安全機能を提供します。



ペイロードチェッカー

バケット内の荷重を計量し、バケットの積載量とダンプトラックへの積載量を把握することで、過積載や過少積載などの予防に役立てられます。

サブモニタ上の情報は、グラフィカルな荷重ゲージを用いることで、残り重量などの確認作業をスピーディに行えます。

さらにZW-7では、リフトアーム上昇時に荷重計測を行うことで、計測時間の短縮が図れました。

ティップオフ機能 NEW

積込み時にバケットに残っている積載物の再計測を行えます。ダンプトラックへの最終積載量の調整に使用することで、ダンプトラックの目標総積載量の達成をサポートします。



統計データの確認

サブモニタ上からペイロードチェッカーの統計データを確認できます。統計データは、5 種（トラック別、オペレータ別、扱い物別、目標荷重別、積込回数別）が確認できます。

トラックナンバー別

トラック	オペレータ	扱い物	目標荷重	積込回数
1	T1	3	12.00t	0.20
2	T1	3	12.00t	0.50
3	T1	3	15.00t	1.20
4	T2	3	12.00t	1.50
5	T2	3	12.00t	2.20
6	T2	3	12.00t	2.50
7	T3	3	12.00t	3.20
8	T3	3	12.00t	3.50

トラックナンバー別統計

オペレータ別

トラック	オペレータ	扱い物	目標荷重	積込回数
0	0	0	0.00t	0.00
1	945	1024	5349.00t	
2	9	1024	99999.99t	
3	9	444	1014.75t	
4	8	24	96.00t	
5	8	24	96.00t	
6	4	12	48.00t	
7	4	12	48.00t	

オペレータ別統計



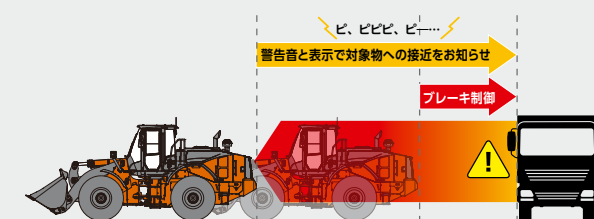
専用スイッチを設置しました。

- 1 荷重の追加
- 2 トラッククリア
- 3 ティップオフ機能
- 4 キャンセル

後方衝突被害軽減アシスト装置 NEW オプション

後進時に障害物を検知すると、モニタ表示とブザーでお知らせします。衝突の可能性があると判断した場合はブレーキを作動させることで衝突を回避、または被害を軽減します。

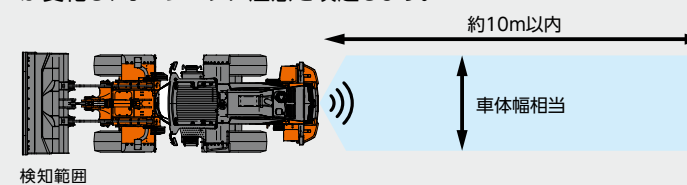
システムは、車速と対象物の距離から衝突の危険があると判断すると、サービスブレーキにより減速し最終的に車体を停止させます。また、発進抑制機能により車体が停止しているときに障害物を検知すると、後進操作をしても発進を抑制します。



上記の検知範囲はイメージです。
本機能は衝突回避を保障するものではありません。
ブレーキ制御は、車速12 km/h 以上では作動しません。

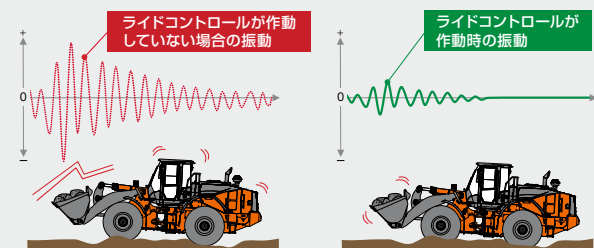
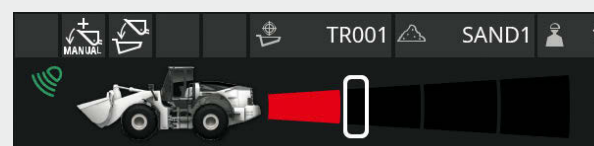
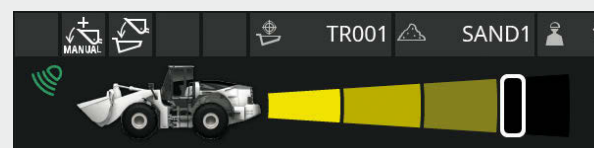
後方障害物検知システム NEW オプション

後進時に障害物を検知すると警告を行うサポートシステムです。車体後方に設置したセンサを用いて、障害物までの距離と自車速度から衝突リスクを演算します。衝突リスクに応じて、モニタ表示とブザー周期が変化し、オペレータに注意を喚起します。



ライドコントロール

悪路や雪道などの走行時に発生する車両の縦揺れ（ピッチング）や飛び跳ね（バウンス）を打ち消すように、車体の動きを自動制御します。走行時の揺れを低減することで、快適な乗り心地と荷こぼれ防止に貢献します。ライドコントロール制御の開始速度は事前に設定できます。



電子制御を駆使し、無駄を省くことで 低燃費に貢献

日立建機の新型 ZW-7 ホイールローダは、さまざまなオペレータの作業状況を把握し、目的の動作に対して不要なエネルギーを極力使用しないよう、エンジン回転数を下げるなど電子制御を駆使することで燃料消費量低減を図っています。その代表的な新機能であるアプローチスピードコントロールは、燃料消費量低減と操作性向上の両立を実現しました。燃費を制御するもう一つの方法は、オペレータの運転技術です。新開発の ECO ゲージは、普段の操作が燃費にどれだけ影響を与えているかを判断する指針となります。

ECO ゲージを見ながら操作をすることで、燃費の低減に役立てられます。

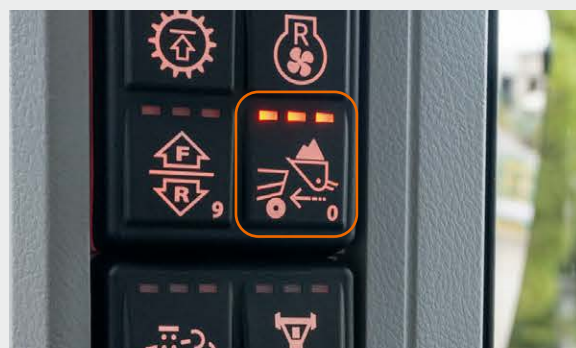


アプローチスピードコントロール **NEW**

作業量あたりの燃料消費量 最大7%低減

(従来機ZW220-6比較。スタンダードモード、アプローチスピードコントロール強、最大作業量での当社試験値による)

ダンパアプローチ時の車速を自動制限することで、無駄な走りすぎを抑制し、燃料消費量を低減する機能です。オペレータはブレーキ操作が減るため、積み込み操作に集中できます。アプローチスピードコントロールの車速制限は、オペレータの好みに応じて3段階(弱/中/強)に調整できます。



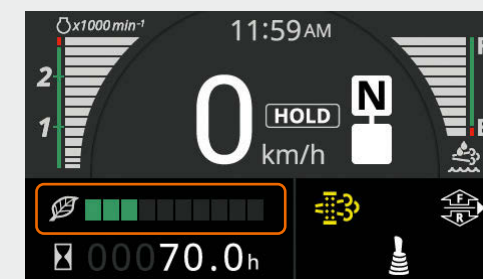
アプローチスピードコントロールの
制限速度のインジケータ表示
3段階(弱 9 km/h / 中 8 km/h / 強 7 km/h)

アクティブエンジンコントロールシステム

発進加速、掘削、アプローチ動作、登坂走行状態をシステムが検知し、エンジン回転数を最適に制御します。これにより、燃料消費量(低燃費)と作業量(パワー)の両立をサポートします。

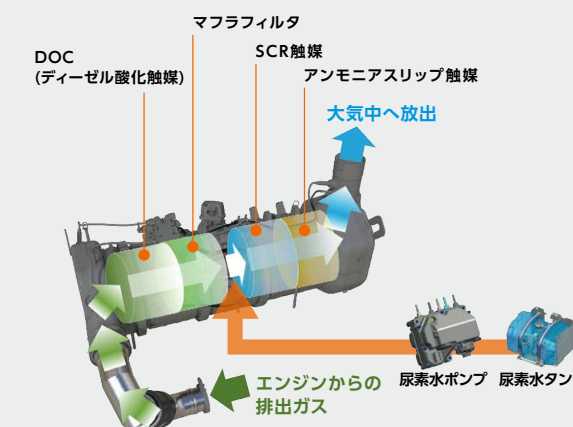
ECO ゲージ **NEW**

現在の燃料消費量の指標を緑色のゲージでモニタに表示し、オペレータに省燃費運転を促します。現在の燃料消費量は、エンジン回転数、メインポンプ圧力、速度比、エンジントルクなどに基づいて計算されます。



NOxを大幅削減する尿素SCRシステム

環境規制が強まるなか、NOxを削減する「尿素SCRシステム」は、次世代のディーゼルエンジンに必須のシステムです。エンジンからの排出ガスは、連結パイプ内で噴射された尿素水と混ざり合い、SCR触媒で無害な水と窒素に還元され、クリーンな排出ガスとなります。



最適なシフトタイミングを自動選択

搭載したトランスミッションはオートモードを標準装備しました。走行負荷に応じて最適なギヤを自動選択し、燃料消費量を低減します。さらに、作業状態を自動で判別する「変速遅延モード」を搭載したことで、最適シフトでの走行、掘削・積み込み時の車速超過を抑制。常時、高速ギヤを選択したままで作業が可能となり、一層の低燃費化に貢献します。

作業内容	速度段	1	2	3	D
掘削作業時		遅延			
積み込み作業時			遅延		
走行時					

変速遅延モード

3速へのシフトアップを遅らせ、車速の上がり過ぎを抑えます。
長距離走行でも最適な速度段で燃料消費量を抑えます。

メンテナンス性向上により ダウンタイムを低減

プロジェクトを予定どおり、予算内で完了できるかは、車両が休みなく稼働できるかどうかにかかっています。生産効率を高め多くの利益を得るためには、信頼性が高く耐久性に優れたホイールローダが必要です。新型 ZW-7 ホイールローダは耐久性や信頼性が優れているだけでなく、日々のメンテナンス時間を減らすことを考慮して設計されています。例えば、自動逆転クーリングファンは、ラジエータの温度上昇に応じてファン逆転のインターバルを自動調整することで、ラジエータの目詰まりが低減されメンテナンス時間が節約できます。



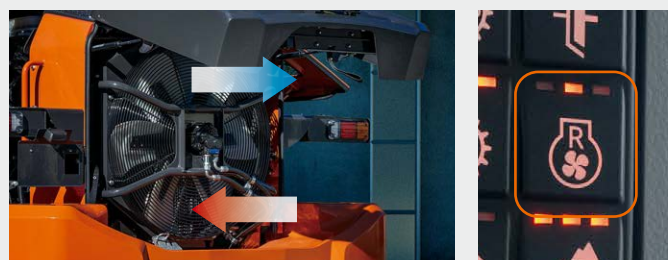
フロントガラスの清掃性向上 **NEW**

清掃用ハンドレールと清掃用ステップを新設しました。フロントガラスの清掃時やワイパー交換をする際の支えとなり、メンテナンス性が向上しました。



自動逆転クーリングファンの機能向上 **NEW**

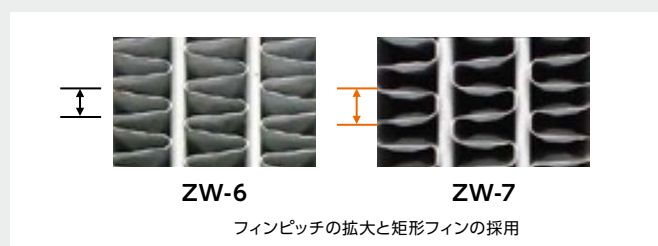
定期的にクーリングファンを自動で逆回転させ、ラジエータについてホコリなどを飛散できます。ZW-7では、ラジエータの温度上昇に応じて逆転のインターバルを20分または30分に自動調整します。さらに、ラジエータの急激な温度上昇を検出した場合はサブモニタに点検を促すメッセージを表示します。



逆転ファンスイッチ

ワイドフィンラジエータを標準装備 **NEW**

ワイドピッチの矩形フィンを標準装備。目詰まりしにくく清掃回数を減らします。



新型ディスコネクトスイッチ **NEW**

2WAYのスイッチを採用し、通信機能などを維持した状態でバッテリー電源の遮断が可能です。



優れたメンテナンスアクセス

上面に跳ね上がるエンジンカバーにより、広いスペースでメンテナンス作業が可能です。メンテナンスポイントは、地上からアクセスできる位置に配置し、容易に点検や部品交換が行えます。

車体右側



- 1 エアフィルタ
- 2 燃料フィルタ (プレ)
- 3 燃料フィルタ (メイン)
- 4 ウィンドウウォッシュタンク

車体左側



- 5 エンジンオイルフィルタ

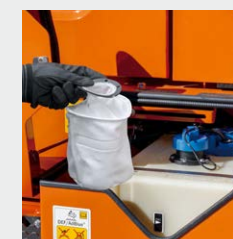
目詰まりインジケータ付きエアクリーナ

エアクリーナは、インナ/アウトを用いたダブルフィルタを採用。定期的な清掃時はアウトフィルタを取外しエアブローなどで清掃できます。エアクリーナが目詰まりを起こした場合は、メインモニタの警告灯でお知らせします。



高性能フィルタ内蔵尿素タンク

給油口に高性能フィルターフィルタ(23ミクロン)を採用し、埃や不純物から尿素回路の詰まりを防止します。



尿素タンクとフィルター

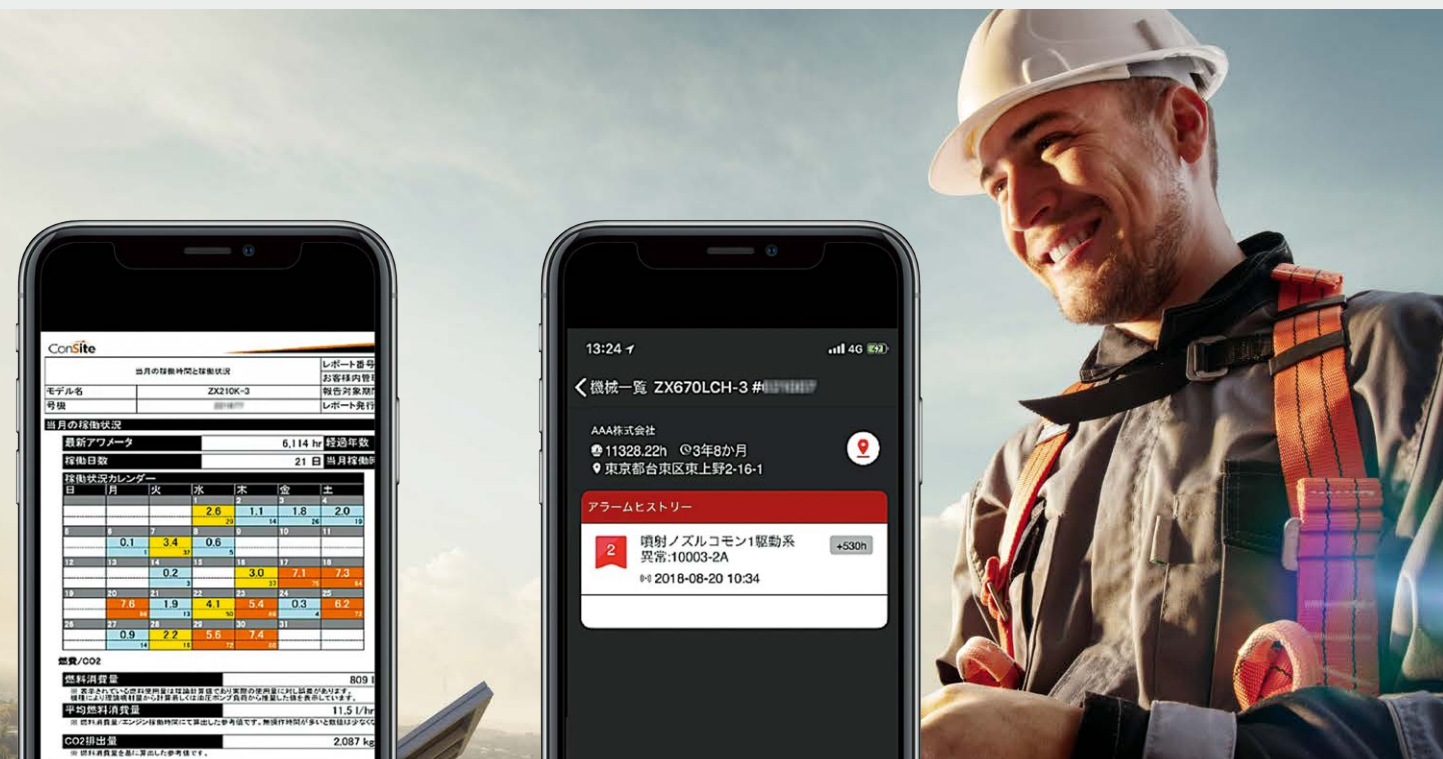
日立建機が提供するサービスのソリューション

車両の維持管理をより簡単に

ICT技術を活用したサービスソリューション

ConSite
Consolidated Solution for Construction Sites

日立建機は最新のICT技術を使用したConSiteでお客様の毎日のビジネスをサポートします。ConSiteはお客様の機械の安定稼働に貢献するサービスです。日立建機独自の長年の開発、テクノロジーから生まれたレポートがお客様の機械の稼働効率の向上、効率的な運用に貢献します。



定期レポート

一台ごとの機械稼働状況を定期的にレポートします。

配信タイミング…毎月月初（前月情報）

レポート内容 …… 機械稼働状況、ECO 運転、
部位別稼働時間、推定稼働時間、
ペイロード(総積込荷重、積込回数、
過積載警告回数)、燃費効率に影響を
与える動作、車体維持に影響を与える動作、
ラジエータ水温、ラジエータ目詰まりなど

緊急レポート

機械に装着されたセンサから緊急性のあるアラームが発報された際に、アラーム内容をタイムリーにメールでレポートします。パソコン、スマートフォンで受信できます（通信形態はeメール）。

配信タイミング…都度（アラーム発生時）

レポート内容 …… マシンダウンにつながるアラーム
（エンジン出力ダウン）など



ConSite の説明動画
をご覧ください。



ConSite® Pocket

機械情報をパソコンから利用できるGlobal e-Service Owner's Siteに加えて、スマートフォンのアプリから情報を確認できるConSite Pocketも用意しています。

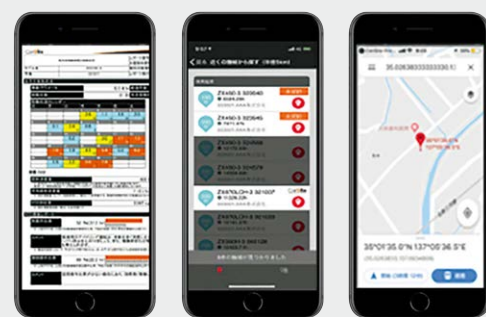
- 定期レポート、緊急レポート、機械の稼働位置をスマートフォンから確認できます。
- 緊急レポート発生時は、プッシュ通知で即座にお知らせします。



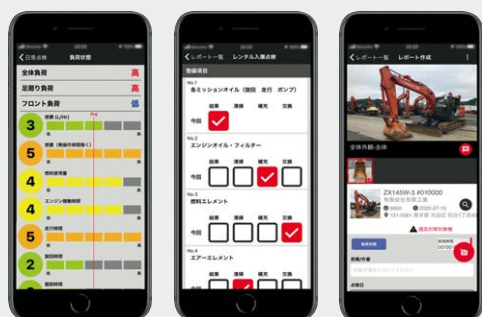
ConSite® Shot

機械の日常点検およびレンタル入庫管理をスマートフォンで簡単にできるアプリです。

- 質の高い点検報告書が簡単に作れ、お客様の社内または代理店との情報共有が簡単にできるようになります。
- レンタル機械をお持ちのお客様は、入庫点検時にも利用できます。



アプリはこちらから



アプリはこちらから



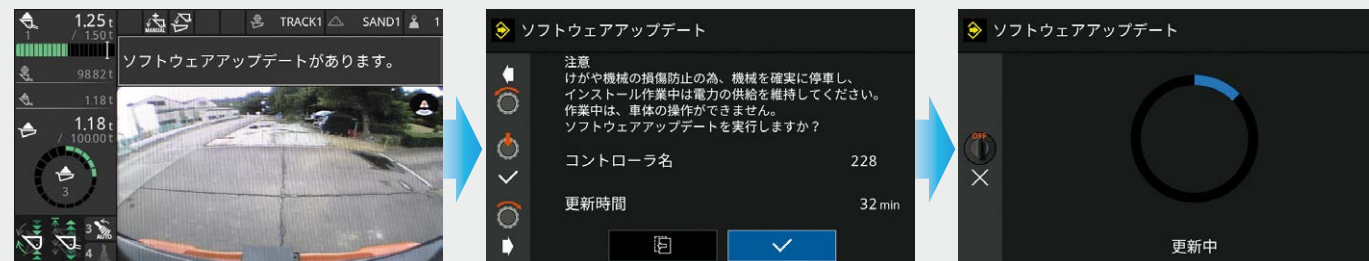
ConSite® Air NEW

建設機械から離れた場所でも、遠隔でお客様の機械を見守り、お客様の機械パフォーマンスを保つための遠隔支援ツールです。

■ソフトウェアアップデート

現場をとめることなく、お客様の任意のタイミングで、ソフトウェアのアップデートが可能です。

お客様自身でソフトウェアのアップデートを行っていただく作業例:



詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

■遠隔Dr.

遠隔で車体のモニタリングや故障診断を実施することで、事前に車体の状態を確認することができ、サービス時間の低減につながります。



SPECIFICATIONS

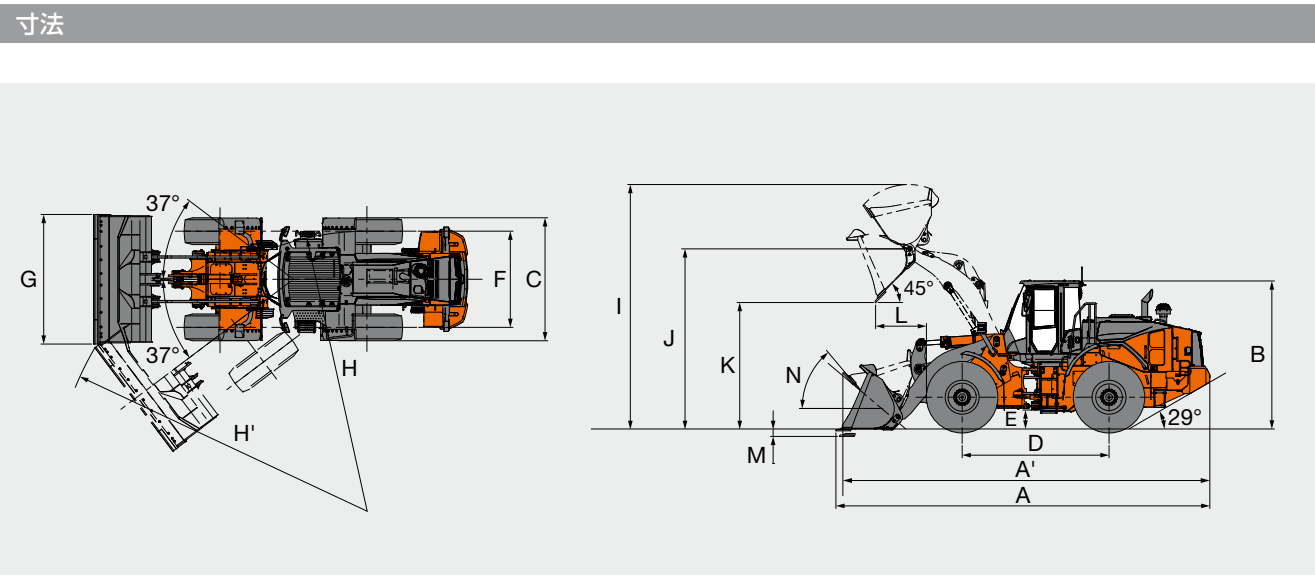
仕様		
型 式		
車検届出情報	車名および型式	日立 YDS-NUDA
	原動機の名称および型式	カミンズ B67
エンジン	名称	カミンズ B6.7
	最大出力 ECE R120 gross	kW/min ⁻¹ (PS/rpm) 157 / 1,900 (210 / 1,900)
	最大出力 ISO 9249 : 2007 net (JIS D0006 : 2010)	kW/min ⁻¹ (PS/rpm) 152 / 1,900 (204 / 1,900)
	定格出力 ISO 14396 : 2002	kW/min ⁻¹ (PS/rpm) 149 / 2,200 (200 / 2,200)
	定格出力 ISO 9249 : 2007 net (JIS D0006 : 2010)	kW/min ⁻¹ (PS/rpm) 144 / 2,200 (193 / 2,200)
	最大トルク ISO 9249 : 2007 net (JIS D0006 : 2010)	N・m/min ⁻¹ 967 / 1,300
総行程容積 (総排気量)		L (cc) 6,690 (6,690)
最高走行速度	前進／後進	km/h 36.3 / 26.9
速度段数	前進／後進	5 / 3
最大登坂能力	% (度)	46.6 (25)
燃料タンク容量 (軽油)	L	255
尿素水タンク容量	L	25
タイヤサイズ (チュープレス)	23.5-25-16PR (L3)	

〈注〉単位は、国際単位系 (SI) による表示です。() 内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

バケットセレクション					
リフトアーム	バケット種類	エッジ	取付方法	バケット容量 (m³)	扱い物比重
標準	ストックパイルバケット	ボルトオンカッティングエッジ	カプラ式	2.7	
			ピン式	3.2	
			ピン式	3.2(強化型)	
			ピン式	3.4(標準)	
			ピン式	3.4(強化型)	
	ロックバケット	ボルトオンカッティングツース	ピン式	2.7	
ハイリフト	ストックパイルバケット	ボルトオンカッティングエッジ	ピン式	2.7	

満杯率

115%100%95%



フロント アタッチメント	リフトアーム	標準リフトアーム						ハイリフト アーム
	バケット種類	ストックパイル						ロック バケット
	エッジ	ボルトオンカッティングエッジ						ボルトオン カッティング ツース
	バケット容量 (ISO 7546 : 1983)	m³	2.7 (カプラ式)	3.2	3.2 (強化型)	3.4 (標準)	3.4 (強化型)	3.6
A	全長 (バケット地上時)	mm	8,450	8,360	8,360	8,400	8,400	8,445
A'	全長 (走行姿勢)	mm	8,350	8,260	8,260	8,335	8,335	8,370
B	全高 (キャブ上端)	mm	3,375					
C	全幅 (タイヤ外側)	mm	2,785					
D	ホイールベース	mm	3,300					
E	最低地上高	mm	400					
F	トレッド	mm	2,160					
G	バケット全幅	mm	2,910					
H	最小回転半径 (最外輪中心)	mm	6,020					
H'	最小回転半径 (バケット最外側部)	mm	6,970	6,960	6,960	6,970	6,970	6,980
I	作業時全高	mm	5,480	5,470	5,570	5,520	5,520	5,580
J	バケットヒンジピン高さ	mm	4,090					
K	ダンピングクリアランス	mm	2,860	2,910	2,910	2,880	2,880	2,850
L	ダンピングリーチ	mm	1,170	1,120	1,120	1,150	1,150	1,170
M	掘削深さ (水平)	mm	100	100	100	100	100	120
N	バケット後傾角	度	50	50	50	50	50	50
定格積載質量 (常用荷重)		kg	4,320	5,440	5,440	5,440	5,440	5,440
最大掘起力		kN (kgf)	143 (14,590)	149 (15,200)	149 (15,200)	143 (14,590)	143 (14,590)	137 (13,990)
運転質量		kg	18,360	17,680	17,920	17,730	17,960	18,080

注：すべての寸法、重量、性能データは、ISO 6746-1 : 1987、ISO 7131 : 2009、ISO 7546 : 1983に基づいており、各仕様の標準装備品装着時の値です。

OPTIONS LIST

		バケット				除雪仕様						
		標準仕様	ハイルフト仕様	カブラ仕様	砕石仕様	アングリング		スライドアングリング		マルチ		
						ピン式	カブラ式	ピン式	カブラ式	ピン式	カブラ式	
アタッチメント	3.2 m ³ –1.7 ストックパイルバケット (BOC、ピン式)											いずれかを選択してください 除雪ブラウとバケットは同時選択可能です。 (いずれかを車体に装着し出荷となります)
	3.4 m ³ –1.6 ストックパイルバケット (BOC、ピン式)											
	3.6 m ³ –1.5 ストックパイルバケット (BOC、ピン式)											
	3.2 m ³ –1.7 ストックパイルバケット (BOC、ピン式、強化型) ※ ¹											
	3.4 m ³ –1.6 ストックパイルバケット (BOC、ピン式、強化型) ※ ¹											
	2.7 m ³ –2.0 ロックバケット (BOT、ピン式)											
	2.8 m ³ –1.9 ロックバケット (BOT+セグメントエッジ、ピン式)											
	2.7 m ³ –1.6 ストックパイルバケット (BOC、ピン式、ハイルフトアーム用)											
	2.7 m ³ –1.6 ストックパイルバケット (BOC、カブラ式)											
	アングリングブラウ (ピン式)											
	アングリングブラウ (反転エッジ付き、ピン式)											
	アングリングブラウ (カブラ式)											
	アングリングブラウ (反転エッジ付き、カブラ式)											
	スライドアングリングブラウ (ピン式)											
	スライドアングリングブラウ (反転エッジ付き、ピン式)											
	スライドアングリングブラウ (カブラ式)											
	スライドアングリングブラウ (反転エッジ付き、カブラ式)											
	マルチブラウ (ピン式)											
	マルチブラウ (反転エッジ付き、ピン式)											
	マルチブラウ (カブラ式)											
	マルチブラウ (反転エッジ付き、カブラ式)											
操作レバー	2本レバー (前後進スイッチ付き)											同時選択不可
	2本レバー&1本レバー (前後進スイッチ付、3系統)											
	2本レバー&1本レバー (前後進スイッチ付、4系統)											
	2本レバー (前後進スイッチ付、カブラスイッチ付)											
	2本レバー&1本レバー (前後進スイッチ付、カブラスイッチ付、3系統)											
	2本レバー&1本レバー (前後進スイッチ付、カブラスイッチ付、4系統)											
クイックカブラ	クイックカブラ (油圧式、SW操作)											同時選択不可
	クイックカブラ (油圧式、SW操作、3系統)											
	クイックカブラ (油圧式、SW操作、4系統)											
ガード類	アングダガード (フロント)											同時選択不可
	アングダガード (リア)											
	バケットシリンダロッドガード											
	キャブ前面ガード ※2 ※6											
ウエイト	1,750 kgカウンタウエイト											同時選択不可
	2,000 kgカウンタウエイト											

※1: 2,000 kgカウンタウエイト同時装着
※2: 公道走行不可
※3: 日本砕石協会仕様は消火器含む
※4: 公道走行の際には道路維持作業車としての認可・登録が必要
※5: 使用には一定の条件があります、レインキャップ含む
※6: 2人乗りキャブと同時選択不可
※7: 2人乗りキャブと同時選択不可 (2人乗りキャブに標準装備)
※8: 熱線ガラス装着時、バッテリー (大容量) 同時装着
※9: 2人乗りキャブはROPS (ISO 3471: 2008)/FOPS (ISO 3449: 2005 LEVEL II) 非対応
※10: 追加前方作業灯 (LED) 装着時、前方作業灯はLEDに変更
※11: 追加前方作業灯 (高輝度LED) 装着時、前方作業灯は高輝度LEDに変更
※12: 追加前方作業灯 (ハロゲン・淡黄色) 装着時、前方作業灯はLEDに変更
※13: 2025年2月現在、車検取得ができません
※A: 工場取付バケット以外を装着する場合は別途設定およびキャリブレーションが必要
※B: 荷重計測不可

		バケット				除雪仕様							
		標準仕様	ハイルフト仕様	カブラ仕様	砕石仕様	アングリング		スライドアングリング		マルチ			
						ピン式	カブラ式	ピン式	カブラ式	ピン式	カブラ式		
タイヤ	23.5-25-16 L3 タイヤ (1台分)											いずれかを選択してください	
	23.5-25-20 L3 タイヤ (1台分)												
	23.5-25-16 スノータイヤ (1台分)												
	23.5-25-20 スノータイヤ (1台分)												
	23.5R25 タイヤ(1台分)												
シート	助手席 (サスペンション付き)											2人乗りキャブ用	
キャブ	2人乗りキャブ (フロント合わせガラス) 各種熱線ガラス対応 ※8 ※9												
エアコン	エアコン外気フィルタ (ダブル)												
キャブ装備	AERIAL ANGLE®カメラシステム (周囲環境視認装置)											同時選択不可、 AA360°は2人乗り キャブ搭載不可	
	AERIAL ANGLE®360°カメラシステム (周囲環境視認装置)												
	掘削アシスト					バケット以外のアタッチメントでは機能しません							
	ペイロードチェッカー ※A					※B	※B	※B	※B	※B	※B		
	電子キーロックシステム												
	消火器 ※3												
	スノーワイパブレード ※7												
	タコグラフ												
	後写鏡 (電動調整付、熱線付き)												
	ジョイスティックステアリング (JSS) ※6												
灯火類	前照灯 (ハロゲン)											同時選択不可	
	前照灯 (LED)												
	前方作業灯 (キャブ用、LED、2灯)											同時選択不可	
	前方作業灯 (キャブ用、高輝度LED、2灯)												
	追加前方作業灯 (キャブ用、LED、2灯) ※10											同時選択不可	
	追加前方作業灯 (キャブ用、高輝度LED、2灯) ※11												
	追加前方作業灯 (キャブ用、ハロゲン・淡黄色、2灯) ※12											同時選択不可	
	後方作業灯 (キャブ用、LED、2灯)												
	後方作業灯 (キャブ用、高輝度LED、2灯)											同時選択不可	
	後方作業灯 (本体用、ハロゲン、2灯)												
	後方作業灯 (本体用、LED、2灯)											同時選択不可	
	後方作業灯 (本体用、高輝度LED、2灯)												
	散光式警告灯 (キセノン式) ※4											同時選択不可	
	黄色回転灯 (丸型) キャブ上取付型 ※4												
	回転灯用ブラケット、配線、スイッチ (回転灯レス) ※4												
リアコンビネーションランプ (LED)													
電装品	バッテリー											同時選択不可	
	バッテリー (大容量)												
エアクリーナ	レインキャップ											同時選択不可	
	内部吸気式エアクリーナ ※5												
	プレクリーナ (SY-KLONE)												
防塵仕様	ラジエタダストスクリーン												
バックブザー	バックブザー (大音量、オン/オフ切替機能付)												
フェンダ	フェンダ (マッドフラップ無し、23.5用)											同時選択不可	
	フェンダ (マッドフラップ付き、23.5用)												
	フルフェンダ (マッドフラップ付き、23.5用)												
デフ	LSD (リミテッドスリップデフ)												
その他	日本砕石協会仕様 ※3											同時選択不可	
	車検用品												
	除雪車看板												
	後方衝突被害軽減アシスト装置 ※13												
	後方障害物検知装置												
	リアアングミラー												

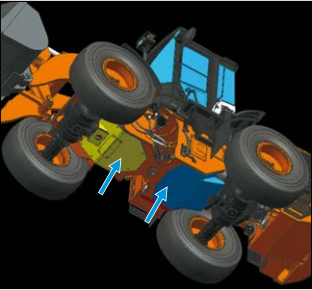
OPTIONS LIST

オプション品

・キャブ前面ガード



・アンダガード (フロント/リア)



・バケットシリンダロッドガード

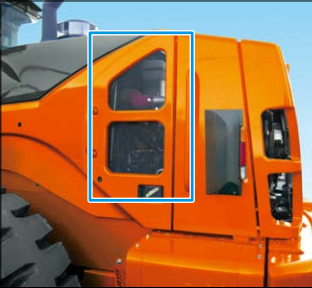


・プレクリーナ (サイクロン式)

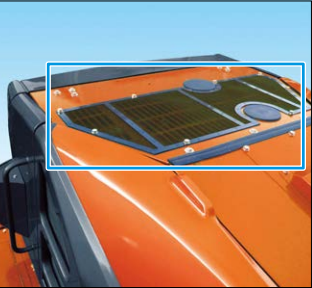


吸気力で渦を発生させ、大きなゴミを分離するプレクリーナです。内部にある羽根によって、捕集したダストを自動排出します。

・ラジエータダストスクリーン



・4系統配管クイックカプラ付き



・車検用品 (ライセンスプレート)



・車検用品 (ライセンスプレート)



・除雪車看板



・追加前方作業灯 (キャブ用、LED、2灯)



・後方作業灯 (キャブ用、LED、2灯)



・散光式警告灯



・フェンダ



マッドフラップ無し (標準)



マッドフラップ付き



フルフェンダ (マッドフラップ付き)

標準装備品

- ・電気パイロット式操作レバー
- ・自動逆転機能付き油圧駆動ファン
- ・電気式パーキングブレーキ
- ・アクティブエンジンコントロールシステム
- ・アプローチスピードコントロール
- ・ペイロードチェッカー
- ・オートレベラ (バケットキックアウト/リフトキックアウト)
- ・オートアイドルストップ
- ・エアサスペンションシート (ヘッドレスト付き、シートヒーター、右コンソール連動式)
- ・ポップアップステアリングコラム
- ・巻き取り式シートベルト (Uマインダ機能付き)
- ・ROPS (ISO 3471 : 2008)/FOPS (ISO 3449 : 2005 LEVEL II) 対応キャブ
- ・サンバイザー (ボード式)

- ・スマートフォン&タブレットホルダ
- ・USB充電ポート
- ・カップホルダ
- ・DC24V 電源ユニット
- ・DC12V 電源ユニット
- ・ホット&クールボックス
- ・マルチファンクションコントロールとスイッチパネル
- ・8インチサブモニタ
- ・AERIAL ANGLE®カメラシステム (周囲環境視認装置)
- ・Bluetooth® オーディオ+FM/AMラジオ
- ・デフロスタ (フロント/リア)
- ・フロアマット
- ・キャブ脱出用ハンマ
- ・エアクリーナダブルフィルタ
- ・フルオートエアコン

- ・エアコン外気フィルタ (シングル)
- ・レインキャップ
- ・バックブザー (大音量)
- ・TPD (トルクプロポーションングデフ)
- ・ワイドフィンラジエータ
- ・前照灯 (ハロゲン)
- ・前方作業灯 (キャブ用、LED、2灯)
- ・後方作業灯 (本体用、ハロゲン、2灯)
- ・リアコンビネーションランプ
- ・バッテリーディスコネクトスイッチ

オプションカタログ

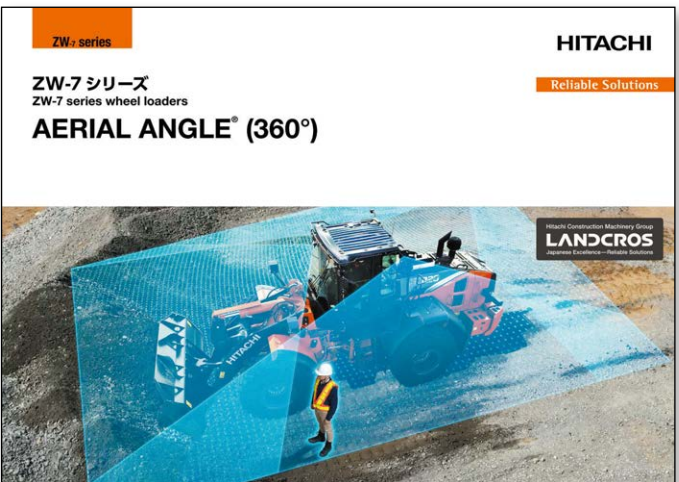
オプション専用カタログおよび動画を用意しています。



掘削アシスト動画



後方衝突被害軽減アシスト装置動画

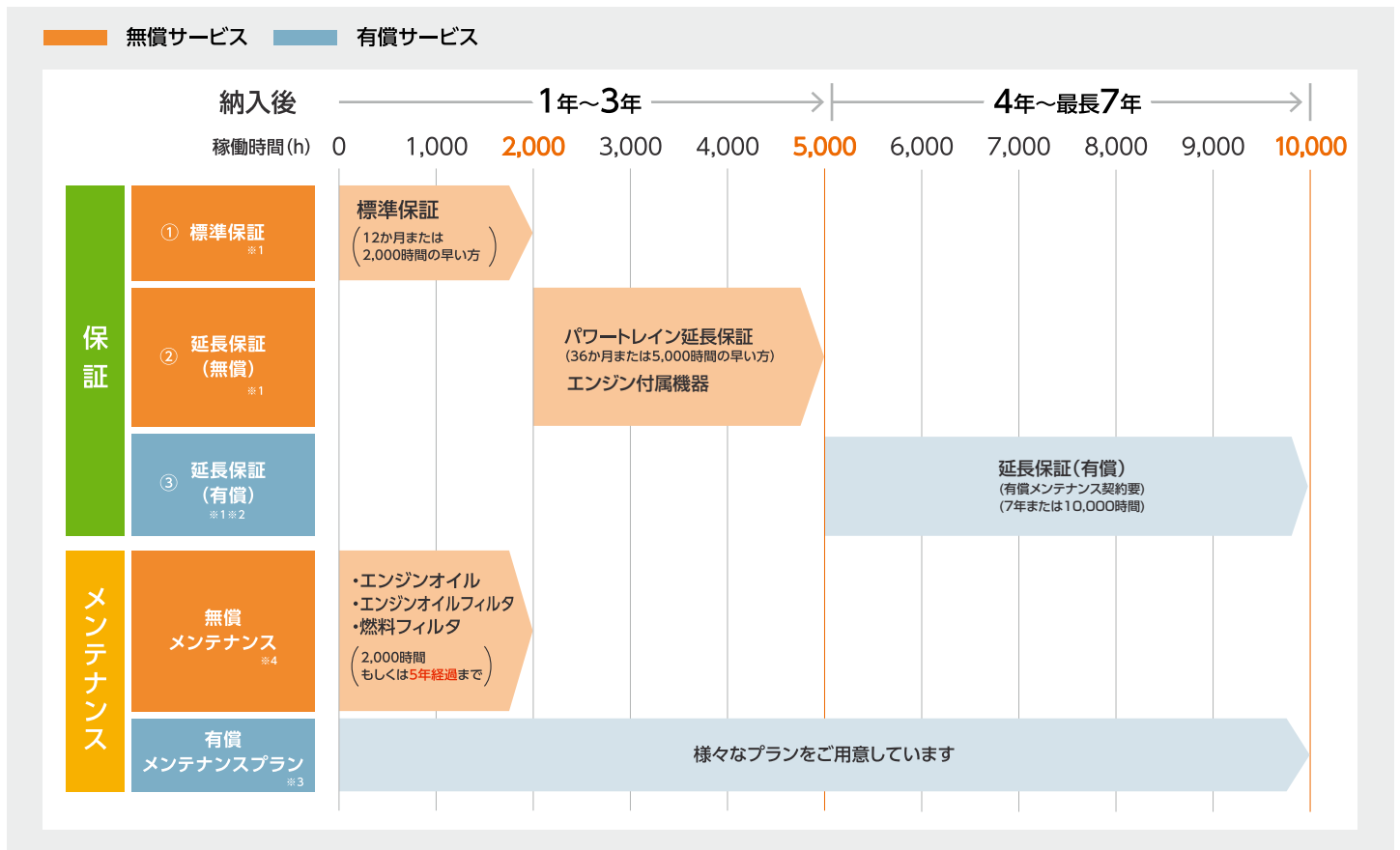


AERIAL ANGLE® 360° 動画



新車保証

日立建機は、安心して機械をお使いいただくために
標準保証後の延長保証期間をお客様ご自身で選択できるプランをご用意しています。



※1 日立建機純正部品を使用した適切なメンテナンスを実施することで各保証が付帯されます。
 ※2 有償延長保証を購入いただく場合、有償メンテナンス契約 (VALUE PACK Five) のご加入が必要となります。
 ※3 有償メンテナンス契約は機種、内容により金額が異なります。詳しくは最寄りの営業所・代理店にお問い合わせください。
 ※4 機械の性能を維持するためには上記メンテナンス項目以外に取扱説明書に記載されている項目の実施が必要となります。レンタル機は無償メンテナンスを除くメニューとなります。

- カタログに記載した内容は、予告なく変更することがあります。機械の色および内装色は撮影、印刷インキの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。
- 掲載写真は、販売仕様と一部異なる場合があります。また、オプション品を含んでいる場合もあります。
- 掲載写真には、カタログ撮影用の姿勢のものが含まれています。機械を離れるときには、必ず作業装置を接地させてください。
- 機体質量3トン以上の建設機械の運転には「車両系建設機械 (整地・運搬・積込み用・掘削用) 運転技能講習修了証」の取得が必要です。
- 公道を走行する場合は、道路交通法による大型特殊免許が必要です。
- 「AERIAL ANGLE」、「ConSite」および「LANDCROS」は、日立建機 (株) の登録商標です。
- 「Bluetooth」は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。

日立建機株式会社

東京都台東区東上野 2-16-1 〒110-0015
 ☎ (03) 5826-8150
www.hitachicm.com/global/ja/

日立建機日本株式会社

埼玉県草加市弁天 5-33-25 〒340-0004
 ☎ (048) 935-2111
japan.hitachi-kenki.co.jp



お近くの販売店を検索できます。



正しい操作と、周囲への思いやりは、安全作業の第一歩です。
 ご使用の前に、必ず「取扱説明書」をよく読み、正しくお使いください。

お問い合わせは、お近くの日立建機販売店へ